

レスキュー隊が 必要です

少しずつ生活が変化していく中で、東京消防庁管内では住宅火災の割合が増えてきています

住宅火災の被害軽減には、住宅用火災警報器じゅうけいき=住警器が欠かせません

住警器は、天井や壁にはりつき、火災が発生しないか静かに見守っています

そして、いざという時はアラームを鳴らして、あなたを助けてくれます

まるで大きな目で「家」を「守る」、そして命を守るまるでヤモリのような小さなレスキュー隊です

都内では、平成22年4月に全ての住宅に設置が義務化されてから約10年設置率は約90パーセントまで向上し住警器による被害軽減の効果が明らかになっています

ところが、設置後10年が経過すると、電池切れや部品の劣化によって本来の性能を発揮できなくなってしまいます

だから今こそ、点検と交換によって住警器をそして皆さん自身を助けるレスキュー隊に、なってもらいたいのです

住警器を設置・点検・交換してくれた方を

東京消防庁ゲッコウレスキュー隊に任命します!

※GEKKO=ヤモリ属の学名

- 住警器を設置・点検・交換している画像に#ゲッコウレスキューをつけてツイートするとその画像に隊のエンブレムと隊員番号を加工してリツイートします
- メールの場合はgekkorescue@tfd.metro.tokyo.jpに画像を送信してください
- 投稿していただいた画像を配置して広報用ポスターを制作します
- エンブレムのデザインはアンケートで決定します

こちらの特設ページを見てからご参加ください

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/topics/gekkorescue/index.html> 特設ページ



東京消防庁
防災部 防災安全課

GEKKO RESCUE



Twitter

東京消防

検索

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/>
東京消防庁公式アプリ配信中!!



公式アプリ